



GEISHA COFFEE REPORT in 2017

ゲイシャコーヒーレポート from PANAMA



ボルカンバルー休火山（ゲイシャコーヒーはこの山で育てられています。）



● ゲイシャコーヒーとは…

ゲイシャで知られるこの品種は、近年多くの愛好家から最も鮮やかな特徴と強烈な風味を持つ品種であると評価され波紋を呼んだ希少なコーヒー新種です。元は南西エチオピアに位置する小さなゲシャ町よりコスタリカにもたらされ、南下してパナマで栽培されそして国際的に絶賛されるようになりました。木は非常に高く成長し、美しく細長い葉をもっています。他の品種に比べてもゲシャは果実と種も細長い特徴をもっています。中でも非常に高い標高でのみ収穫されたゲシャは最高品質とされています。ゲシャの特徴はベリー、柑橘類、マンゴー、パパイヤやモモといった爽やかな味わい、ベルガモットの様な後味があることもカップ評価のプロファイルに認識されています。今現在のコーヒー品種のチャンピオンといえます。

● ゲイシャコーヒーの歴史

ゲイシャコーヒーの歴史はまだ浅く、1931年にエチオピア南西部のゲシャ村で発見されたところから始まります。ゲイシャという名前は日本の「芸者」とは関係がなく、発祥地のゲシャ村から「ゲイシャ」と名付けられました。ゲイシャ豆はケニア、タンザニアを通して1953年にコスタリカにある中南米の農学研究所CATIEに持ち込まれました。

パナマの農園にゲイシャ種が導入されたのは60年代半ばですが、生育が遅く、一本の木から成る実の数は他のアラビカ種に比べて半分以上、しかも標高の低い地で育てられていた為に味も悪く、農園は他種に植え替え、ゲイシャの木は見放されました。数十年の年月が経った2000年当初、パナマのボケテ地区にあるエスメラルダ農園で隔離されて育ったゲイシャが赤くオリーブのように大きな実を实らせました。これが「ゲイシャコーヒーの再発見」です。2004年のコーヒーオークションに出したところ、今までにないその味と品質の高さに鑑定士を驚かせ、ゲイシャコーヒーは通常の10倍の価格で落札されました(1ポンド=\$21)。このニュースは世界中のコーヒー愛好家の間に広まりましたが、希少なゲイシャコーヒーは手に入りにくく誰もが飲めるコーヒーではありませんでした。以後、ゲイシャコーヒーは世界中の鑑定士・愛好家・焙煎技師より高い評価を受ける中、その価格も毎年右肩上がりに更新されていきました。2013年のオークションでは1ポンド\$350で落札され、今でも世界一高価なコーヒーと言われ続けています。現在、ゲイシャコーヒーはパナマの多くの農園で栽培され、品質を極め、それぞれが個性あるコーヒーとして世界の愛好家に注目されています。



ゲイシャ農園

● 代表コーヒー農園

- Volcan Barú:** ジャンソンブランドで有名な農園。2016年の品評会でエスメラルダを超えて入賞。標高1700m
- Don Pachi:** パナマに初めてゲイシャ苗を植えた農園。現在、息子のフランシスコが引き継いでいる。標高1600m
- Esmeralda:** ゲイシャコーヒーで品評会に初参加した農園。2017年ベスト農園賞受賞、過去最高落札額\$1322/kg(生豆)を更新。
- Morgan:** 歴史小説「黄金の馬」(パナマ地峡鉄道敷設の物語、三冬社翻訳刊行)の著者Morgan Familyの農園。
- Casa Ruiz:** パナマを代表する大手コーヒー農園の一つ。ボケテ市にある農園にはコーヒーショップもある。
- Kotowa:** 有機コーヒーも生産。2012年品評会1位。コーヒーショップ数店舗もちパナマ国内でも人気。
- Elida:** Bajarequeブランドで知られ、高品質のゲイシャコーヒーを栽培。現在、ベストオブパナマの会長を務める。
- Valentina:** 2011年品評会1位。2012年品評会5位。標高1500m
- Gallardo:** 2015年以降ベストオブパナマで数々の賞を取っている小農園。2015年ゲイシャ部門で1位。
- Carmen:** ゲイシャコーヒーのみならず、通常のコーヒーの人気も高い。
- Auromar:** 2013年、2016年の品評会1位。2014年スターバックスジャパンが日本国内で販売。標高1600m
- La Huella:** 小農園が集まった団体農園。コーヒーのプロセスに拘り個性的な味が人気。イギリス品評会で入賞。
- Lerida:** 古くからボケテ市でホテルとコーヒー農園を経営してる。標高1200-1700m
- Willem Boot:** 2014年品評会1位。1ポンド=\$107記録。標高1700m

*パナマにはこれら農園以外にもゲイシャコーヒーを育てている農園がいくつもあります。

写真でみるゲイシャコーヒー



ゲイシャ木の花(つぼみ)



ゲイシャの実(5月)



収穫時のゲイシャの実(2月)



コーヒーチェリー



エスメラルダ農園



カフェタル・バルー農園



焙煎後のゲイシャコーヒー

● Best of Panama 2017

Geisha Natural

農園名	ロット名	品種	カップング	落札価格(kg)
1位	Esmeralda, Cañas Verdes	Geisha	94.1	\$1,322.20
2位	Altieri, Callejon	Geisha	93.2	\$184.80
3位	Santamaria, Santamaria	Geisha	93.0	\$180.62
4位	Nuguo, Nuguo	Geisha	92.9	\$138.56
5位	Los Cantares, Dorado Ruiseñor	Geisha	92.1	\$191.40

Geisha Washed

1位	Sophia, Sophia	Geisha	93.1	\$560.56
2位	Carmen, Carmen	Geisha	92.8	\$112.20
3位	Santamaria, Santamaria	Geisha	91.9	\$137.50
4位	Carmen, El Palomar	Geisha	91.8	\$92.40
5位	Esmeralda, El Velo	Geisha	91.7	\$128.26

Traditional Natural

1位	Lajones, Elias Sweet	Catuai	88.8	\$103.84
2位	Kotowa, Las Brujas	Caturra	88.5	\$67.10
3位	Kotowa, Duncan	Caturra	88.4	\$60.50
4位	Lamastus, El Burro	Catuai	88.2	\$49.50
5位	Carmen, Gran Reserva	Caturra	88.1	\$45.10

Traditional Washed

1位	Lerida, Moi Honey	Catuai	89.7	\$72.60
2位	Lerida, El Principe	Typica	89.6	\$57.20
3位	Esmeralda, Bourbon Pointu	Laurina	89.1	\$101.20
4位	Carmen, Special Reserve	Caturra	88.7	\$42.90
5位	Eleta, Candela	Bourbon	87.8	\$39.60

Pacamara

1位	Don Julian, Royal Pacamara	Pacamara	90.4	\$48.40
2位	Cafelandia, Don Maximo	Pacamara	89.6	\$34.54
3位	Agricola Catuai, Doña Elvira	Pacamara	88.9	\$30.80

Specialty Coffee Association

1982年アメリカでSCAA (Specialty Coffee Association of America)が設立されて以来、日本・ブラジル・コスタリカ・パナマ・アフリカなどで設立。「カップ評価」としてコーヒーの品質を8つの項目に分けて評価：フレーバー、後味、酸味、口に含んだ質感、味の濁り度、甘さ、バランス、を総合評価。

日本のスペシャルティコーヒー協会(SCAJ) <http://www.scaj.org/>

パリスタコンテストやセミナーを開催。

パナマのスペシャルティコーヒー協会

毎年初夏にパナマにてゲイシャコーヒーを含むパナマのコーヒーの国際品評会を実施。

文：吉本航介（パナマ在住）
日本連絡先：三冬社 地方活性化プロジェクトチーム
☎03-3231-7739

©編集：三冬社



吉本航介のパナマコーヒーレポート
21世紀の黄金の馬（日本-パナマ通信）
<http://www.japan-panama.com/>

特徴

コーヒー業界では夢の最高級のコーヒーで「世界一高価な」や「上品な果実の香りと甘い味」と表現されています。濃い完熟ミカンのような上品な甘さ。ジャスミンの花のような香り。

製法

精製方法は2通りあり、ナチュラルとウォッシュドとあります。
ナチュラル: 収穫したコーヒーチェリーをそのまま日干し乾燥させ、その後コーヒー豆を取り出す
ウォッシュド: 収穫したコーヒーチェリーの実からコーヒー豆を取り出して水洗し乾かす